

(様式2)新規評価シート

建設部

道路建設課

事業種類	主要な道路の整備		事業名	県単道路改築				
市町村名	飯田市	ふりがな 箇所名	いち おやだ なかむらせん (一)親田中村線	たていし 立石	事業年度 (完了年度は見込み)	26年度～	28年度	
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	道路拡幅工 L=300m W=4.0(5.0)m		30,000	国庫	その他	県債 27,000 一般財源 3,000	
	H26年度	地形測量 1式		1,500			1,350 150	
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価区分		①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)	
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 4,000台/日以上	<input type="checkbox"/> 1,500台以上～ 4,000台/日未満	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台未満	0	0.3	17
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある		0		
		ネットワーク (道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> バス路線である	<input type="checkbox"/> 駅やICなどに通じる または 役場と交通 結節点や支所などを 結ぶ路線	<input type="checkbox"/> 左記に該当しない	15		
			<input checked="" type="checkbox"/> ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/> ボトルネック箇所 でない		10		
			<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路 ではない		20		
		各事業特有の必要性 (安全の確保)	4.0m未満又は30m 未満又は8%以上 (幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 4.0m以上5.5m未満 (幅員)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上(幅員)	10		
	自動車と自転車・ 歩行者との分離を 図る		<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分 であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・ 歩行者との分離が なされていない	0			
	小計					55		
	重要性	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮が され確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮が されているが確実性 が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をして いない	50	0.1	8
地域の法的な位置付け		<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に 位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、 振興山村、積雪地域、 過疎地域、地震防災 対策強化地域、観光 圏整備実施計画認定 地域に位置付けられて いる	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけは ない	30			
小計					80			
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満 (3便益以外の観点から 一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	25	0.2	20	
	事業効果の早期発現 (事業期間)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 3年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 6年以上	40			
	コスト削減	全体的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	部分的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない	35			
	小計							100
緊急性	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所の安全を向 上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所指定はない が安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険がない	50	0.2	16	
	各事業特有の緊急性 (医療・福祉)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に 関係ない道路	30			
	小計							80
計画 熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な 要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	35	0.2	16	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない	25			
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に 直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映 していない	20			
	小計							80
費用対効果(B/C)		4.4	評価の合計				77	
事業 周 辺 環 境	事業実施に至る歴史 的経緯・社会的背景	本路線は、国道151から飯田市三穂地区を抜けて下條村に至る生活道路である。また、田中乱線と併せて天竜峡を含む観光周遊ルートを形成している。立石集落では市営の乗り合いバスも走っているが、現況幅員が4.0未満と狭いうえ、落石危険箇所があり通行の支障区間となっていることから狭隘箇所の改良要望がでている。						
	地域からの要望経緯	H25.6.13県道親田中村線改良促進期成同盟会。H25.10.7飯田市、まちづくり委員会による所長提言あり。						
	事業説明等の経緯	用地については、地権者の了解を得られているとともに、地権者が役員として地区関係者に周知し、地区要望としてあげてきている。詳細設計の段階で地元説明会を開催する。						
	環境・景観への配慮 項目	1.5車線改良により最低限の山側拡幅により、河川側に影響のない設計を検討する。山側掘削斜面については、落石防止を兼ねた法面処理を実施する。						
	他事業・プロジェクトと の関連	特になし。						
	特記事項							
地域 の 合 意 形 成	<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明				
部意見	地元要望が強く、生活道路の安全確保を図る必要があるため、平成26年度から事業化したい。			行政改革課 意見	重要性、緊急性が認められる。			